

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月12日

計画の名称	市民が集う快適で安全安心な空間づくり『くるめ』【防災・安全】												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	久留米市												
計画の目標	<p>本市では久留米市都市計画マスタープランに基づき、「利用しやすく愛着の持てる公園施設の整備・改善を進める」を基本方針に、憩い・レクリエーションの場として、多くの市民の方に利用していただくため、都市公園の整備、改修を進める。</p> <p>また、近年発生した予想を超えた自然災害の猛威を踏まえ、「被害を最小限にとどめる都市づくり」の方針に基づき、都市公園や広場においても、災害時には避難地等の防災・減災機能災害時には避難地等の防災・減災機能を兼ね備えた空間として整備を進め、市民が安全安心に暮らせる地域づくりを目指す。</p> <p>更に、適切な公園整備計画を定める事や、公園施設長寿命化計画に基づく既存公園の改築・更新を行うことで、快適で安全安心な空間づくり形成を図る。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	766	A	766	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	公園施設長寿命化計画のもと、健全度Dに判定された公園施設及び耐用年数の9割を超えた公園施設の改築・更新した割合を80%まで増やす。 【公園施設の長寿命化進捗割合】健全度調査の緊急度判定が高い公園施設を改築・更新する進捗割合 目標時点で改築・更新が完了する公園施設数/改築・更新が必要な公園施設数(31箇所)	0%	48%	80%
2	市民意識調査による『外で活動しやすい(広場や公園が多い)』の項目の得点を 3.34 (R1) 3.38 (R6) に上昇。 【広場公園の施設充実】久留米市に在住する満20歳以上の市民を住民基本台帳から無作為に抽出し、満足度を調査する。	334-	336-	338-

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
【公園施設の長寿命化進捗割合】の値については、改築・更新が必要な公園施設数は、整備計画の5箇年で31箇所であり、中間目標で15箇所、最終目標で25箇所の進捗割合である。【広場公園の施設充実】の値については、当初現況値3.34 中間目標値3.36 最終目標値3.38であるが、システム上整数記入であるためそれぞれの値を×100している値を入力している。																

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	久留米市	直接	久留米市	-	-	都市公園事業(津福公園)	公園整備 8.0ha	久留米市						394	-	
	A12-002	公園	一般	久留米市	直接	久留米市	-	-	久留米市公園施設長寿命化対策事業	公園施設の長寿命化、改築・更新	久留米市						124	策定済	
	A12-003	公園	一般	久留米市	直接	久留米市	-	-	都市公園事業(リバーサイドパーク)	公園整備 7.4ha	久留米市						62	4.21	-
	A12-004	公園	一般	久留米市	直接	久留米市	-	-	都市公園事業(津福公園)(5か年防公)	災害時に広域避難地となる防災公園整備 8.0ha	久留米市						130	-	
	A12-005	公園	一般	久留米市	直接	久留米市	-	-	久留米市公園施設長寿命化対策事業(5か年老朽)	健全度D判定や耐用年数9割を超過した緊急対応が必要な公園施設の長寿命化、改築・更新	久留米市						56	策定済	
												小計						766	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						766			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	86,200	22,500	77,000	38,000	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	86,200	22,500	77,000	38,000	
前年度からの繰越額 (d)	0	35,200	0	31,000	
支払済額 (e)	51,000	57,700	46,000	42,500	
翌年度繰越額 (f)	35,200	0	31,000	26,500	
うち未契約繰越額(g)	35,200	0	31,000	26,500	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	40.83	0	40.25	38.4	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	繰越額はすべて令和2年度 第三次補正分のため		繰越額はすべて令和4年度 補正分のため	繰越額はすべて令和5年度 補正分のため	

